学校法人北里研究所輸出管理支援室設置規程

2018年4月20日 制定

2022年9月16日 改正

(目的)

第1条 学校法人北里研究所における安全保障輸出管理に係る業務を適正かつ円滑に実施するため、学校法人北里研究所安全保障輸出管理規則第17条に基づき、輸出管理支援室（以下「支援室」という。）を置く。

(組織)

第2条 支援室は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 研究担当副学長
- (2) 研究担当常任理事
- (3) 研究支援センター事務室事務長
- (4) 総務部、法務部、人事部、管財部、知財・研究推進部、学事企画部、国際部から選出された者各1人
- (5) その他、室長が指名する者 若干人

(室長)

第3条 支援室に室長を置く。

- 2 室長は、前条第1号の室員をもって充てる。
- 3 室長は支援室を代表し、支援室の業務を統括する。

(業務)

第4条 支援室は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 安全保障輸出管理に係る企画・立案
- (2) 安全保障輸出管理に係る運営
- (3) 安全保障輸出管理に関する教育・普及
- (4) その他安全保障輸出管理に関する事項の検討

(事務)

第5条 支援室の事務は、総務部、人事部、法務部、管財部、知財・研究推進部、学事企画部及び国際部の協力を得て研究支援センター事務室が行う。

(雑則)

第6条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、学部長会の議を経て、理事会において決定する。

附 則（北学総第2018-01282号）

(施行期日)

この規程は、2018年7月1日から施行する。

附 則（北学総第2022-07405号）

(施行期日)

1 この規程は、2022年9月16日から施行する。

(適用)

2 前項にかかわらず、第2条第4号及び第5条の規定は、2022年7月1日から適用する。